



令和7年度公民館講座がスタートしました



令和7年度の公民館講座がスタートしました。今年度も幅広い年齢の皆さんにご参加いただけるように、いろいろな分野の講座、楽しい催し物を企画、開催したいと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

わくわく親子講座

わくわく親子講座は、児童とその保護者が楽しみながら、さまざまな知識やスキルを身につけられる体験型の講座です。4月12日(土)「カブトムシを幼虫から育ててみよう」を開催しました。講師は今春まで袖ヶ浦公民館で勤務されていた加藤 稔氏です。最初に観察ノートに色鉛筆で幼虫のスケッチを描いてもらい、観察の仕



方を学びました。五感を使って観察するよくみるは参加者たちに好評でした。「カブトムシの幼虫の事をよく知れて楽しかったです」「オスとメスの見分け方がわかって嬉しかったです」「幼虫に触れることができなかったのが、この講座をして触れるようになりました」との感想が聞かれました。今後も親子で課題について学び大勢の親子が交流して楽しむ講座を開催します。

歴史講座

歴史講座は、習志野市及び近隣市を含めた地域の歴史を講座と史跡巡りで学ぶ、全4回の講座です。講師は千葉県文書館 古文書調査員の笹川 裕氏です。前半は稲毛海岸にある民間航空発祥の地に建てられた記念碑、谷津遊園内にあった楽天府(現在は千葉トヨペット本社)、浅草で電気ブランなどの洋酒を普及させた明治の実業家、神谷 傳兵衛の別荘(千葉市民ギャラリー



～民間航空発祥の地～

いなげ)を訪れました。当日は、あいにくの小雨模様でしたが、熱心に耳を傾け、見学していました。後半は京成幕張駅周辺の昆陽神社、薩摩芋の碑、子守神社、首塚を訪れました。「講義の後の史跡巡りは、より深く歴史を知ることができました」「皆さんと歩きながら学習をして、とても楽しかったです」「次回も是非、参加したいと思いました」との感想が聞かれました。

寿学級

4月23日(水)に始まった寿学級は、一年間を通じての学級活動となります。健康、レクリエーション、社会見学などの様々な学習を通じ、親睦を深めながら、高齢者の生きがいと社会参加を促進することを目標としています。

また、市内全公民館の寿学級生が日頃の成果を発表する「寿まつり」が習志野市民ホールで行われ、毎年楽しく参加しています。寿学級は習志野市内にお住まいの60歳以上の方なら、どなたでも入れて途中からでもご参加できます。興味のある方は見学も自由なので、是非ご来館ください。



親子のふれあい講座

親子のふれあい講座は、2歳児を持つ親子を対象に、全6回開催中です。心と身体の発達や遊びなどの家庭教育について学びながら、参加者同士で情報交換をし、コミュニケーションを図りました。親子で協力してミニトマトを植えたり、音楽に合わせて身体を動かす



リトミックなどを楽しみました。子ども達の笑顔がたくさん見られました。最終日には、笹の葉に装飾する「七夕飾り」「閉講式」を開催予定です。

